

# さいと



### ▲水かけ祭（8月12日）

あいそめ広場で初めて開催された「2012 サマーフェス」。その中の催しとして行われ、子どもたちは水をかけあいながら、楽しんでいました。

## 特集 伊東マンショ没後 400 年記念事業

今年是天正遣欧少年使節・伊東マンショの没後 400 年にあたる節目の年。郷土の偉人をもっと知しましょう。

伊東マンショ 没後 400 年記念事業	・・・ P2
交通事故のない街を目指して	・・・ P4
西都夏まつり	・・・ P6
各地域づくり協議会の取り組みを紹介	・・・ P8
<hr/>	
まちの話題	・・・ P10
みんなの広場	・・・ P12
インフォメーション	・・・ P14
<hr/>	
市長のやっちょるや通信	・・・ P19
滝一郎のちょっとみちくさ (第5回)	・・・ P20

今回は全国各地で見られる、カタバミをご紹介します



今月の題字  
妻南小5年  
はますなあきひろ  
濱砂 明博くん

# 9

2012 Vol.545  
SEPTEMBER

# 伊東満所(マンショ)



## 没後 400 年記念事業



明治6年、新政府によって派遣された欧米使節団の全権大使「岩倉具視」は、自分たちが日本初の公使であると考えていました。しかし南欧諸国を訪れた一行は、彼らをさかのぼること290年前、海を渡りローマ法王に謁見した日本人少年たちがいたことを知ったのです。

彼らは何者であったのか？その正体を探るために多くの学者が西洋諸国に送り込まれ、日々研究を重ねました。長いキリシタン弾圧の中で忘れ去られた天正遣欧少年使節と「伊東満所(マンショ)」の名は、こうして再び人々の知るところとなったのです。

本年は、天正遣欧少年使節でリーダー的役割を果たした伊東満所が没して400年の節目の年に当たります。これを機に郷土の偉人をいっそう深く知って誇りとし、市民、特に未来を担う青少年たちが世界へと羽ばたいていくことを願い、本事業を実施しています。



伊東マンショ  
シンボルキャラクター

10月27日(土)

### 記念講演・演奏会

会場：西都市文化ホール 開場：午後1時30分 開演：午後2時

【演奏会】 歌とバージナル演奏 高田重孝夫妻

【西都アンサンブル演奏】

【記念講演】 駐日サンマリノ共和国(イタリア半島)全権大使

講演者：マンリオ・カデロ閣下



11月6日(火)  
~18日(日)

### 西都市歴史民俗資料館企画展

#### 「伊東満所(マンショ)天正遣欧少年使節の足跡」 —最初にローマを見てきた日本人—

天草キリシタン館、天草コレジヨ館、長崎歴史文化博物館、長崎純心大学博物館のご協力により開催できることになりました。

航海に使用された南蛮船の模型やゲーテンベルク印刷機、天正遣欧少年使節関係者の肖像・古楽器のレプリカなどを展示します。

ナウ・ド・トラッド  
(南蛮船) 模型  
<資料提供:  
天草キリシタン館>

11月8日(木)  
～11日(日)

## 「天正遣欧少年使節」小中学生絵画・美術コンクール、写真展

会場：市民会館／まちなかギャラリー夢たまご  
西都市教育文化祭と合同実施。

小中学生の作品と、没後350年記念の際に制作された写真作品を展示します。



11月11日(日)

## 記念式典・演奏会

会場：都於郡城跡（都於郡城址まつりと合同開催）

【式典】 天正遣欧少年使節ゆかりの地（西海市・大村市・南島原市・雲仙市・波佐見町など）から来賓を招きます。

【演奏会】 宮崎中世音楽合唱団（竹井成美教授）による、都於郡小学校、西海北小学校（合唱）とのコラボレーション。

式典終了後、都於郡城址まつりを開催します。

11月17日(土)

## 古地図で都於郡城跡を散策してみよう

会場：都於郡城跡および周辺

江戸時代頃の島津文庫の古地図（寸法：南北174cm・東西124cm）を手がかりとして、その当時の都於郡城に思いをはせながら散策します。

11月18日(日)

## 市民創作舞台劇

### 伊東鈍満所（伊東マンショ物語）

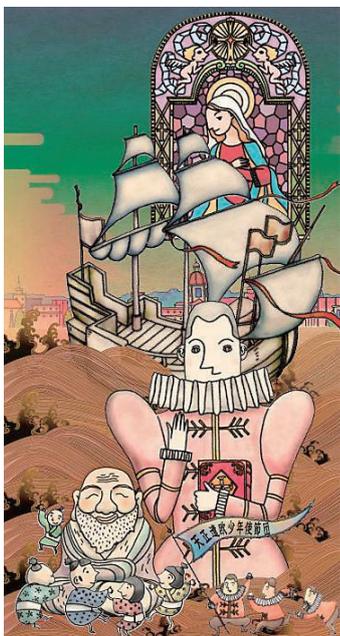
会場：西都市民会館 開場：午後1時、開演：午後2時

【内容】 伊東マンショの一生を、都於郡小・中学校生をはじめとした市民による創作劇で再現します。

- ・マンショの誕生、「とのくり」での生活、そして豊後落ち。
- ・異文化との出会い、思わぬ遣欧使節としての旅立ち。
- ・8年半後に帰国し、関白豊臣秀吉に謁見。
- ・恐怖、驚愕の弾圧、徳川時代。
- ・メスキータ神父に看取られ、長崎の地でその人生の終焉を迎えたマンショ。

【出演】 都於郡小・中学校、妻高等学校（演劇部、女声合唱団）、コール・西都、劇団「夢」、劇団「つう」ほか

【入場料】 1,000円（大人／小人 同一料金） 全席自由席



## <伊東満所（マンショ）没後400年記念事業についてのお問い合わせ先>

西都市教育委員会 社会教育課文化財係 電話：0983-43-0846

西都市ホームページにて、伊東満所コーナーを設けておりますので、ご利用ください。

交通安全指導員の皆さん



（財）宮崎県交通安全協会は、交通事故をなくし、安全で明るく住みよい宮崎県を目指して、さまざまな交通安全活動を行うことを目的として設立されています。

各地区に支部が設立され、本市には西都市と西米良村などを管轄とする西都地区交通安全協会（以下「協会」）が設置されています。

協会では、本市や西米良村、西都警察署などの関係機関と十分に連携しながら、地域に密着したさまざまな交通安全活動を行っています。

## 交通安全協会とは

# 交通事故

## のない街を目指して

### ～交通安全協会の取り組み～

県内に交通事故多発警報が発令されるなど、交通事故が多発しています。その中で、交通事故のない安全な暮らしを目指し、交通安全の啓発活動などに取り組んでいる「西都地区交通安全協会」を紹介します。

学校などで「交通安全教室」を受けた方はたくさんいるはず・・・その時のことをもう一度思い出し、もっと「安全運転」してみませんか。

## 主な活動内容

### ●交通安全教室

車やバイクなどの運転者を対象とした法令講習や幼児から高齢者までを対象とした道路の横断方法や安全確認の仕方、指導員による交通安全寸劇などを行い、交通事故防止に努めています。

なお、職場や地区などに指導員が出向くことも可能ですので、交通安全教室を開催したいと考えられている際は、ぜひご相談ください。

### ●交通安全運動

春・夏・秋・年末に行われる交通安全運動や飲酒運転根絶運動、新入学児童および保護者の集いの開催など、さまざまな交通安全運動を行っています。

また、高齢者交通安全ゲートボール大会やペタンク大会などを通して、交通安全の啓発に取り組んでいます。

### ●交通街頭指導

交通安全指導員や協会員などによる早朝街頭指導を行っています。



交通安全指導員による交通安全教室  
（左・中央は上三財保育所、右は児童館での様子）

## 交通安全協会費とは

### ●協会の活動資金

協会が行うさまざまな交通安全啓発広報活動に必要な経費のほとんどは、みなさんからご協力いただいている「安全協会費＝2,000円（次回免許更新までの会費）」で支えられています。ご協力いただいた会費は、住居地の協会の収入に計上。そして、地域に密着した交通安全活動の貴重な資金となります。

また、交通安全活動にかかった経費の使い道については、協会でご覧になれます。

### ●協会費の減少

現在、協会加入率の低下により、安全協会費が減少し、協会の運営が苦しくなっています。このままの状態が続くと協会の運営ができなくなり、交通安全活動の他に、本市での免許更新などさまざまな活動が難しくなります。

協会活動の必要性をご理解いただき、みなさんの積極的な加入をお願いします。

### ●会員のメリット

協会費を納めていただいた会員の方には、さまざまなメリットがありますので、ぜひご利用ください。

主なメリットとして、協賛店での割引サービスやチャイルドシート・ベビーシートの無料貸し出し、無料交通事故相談、優良運転者の表彰など、さまざまな特典を受けることができます。



交通安全協会の会員証

## 協会での運転免許証更新について

### 【手続きを行える講習】

「優良講習」、「一般講習」および「高齢者講習受講者」は、協会での手続きが行えます。

※「違反講習」「初回講習」の方は、運転免許センターでの更新になります。

### 【受付日時】

#### ●優良・一般講習

毎週火・金曜日（祝祭日を除く）

受付（8：30～9：00）

受付後、法定講習があり、

優良の方は9：30、

一般の方は10：00ごろ

すべて終了。



講習会の様子

#### ●高齢者講習受講者

毎週月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

（午前の部）8：30～11：00

（午後の部）13：00～16：30

※更新手続きには、高齢者講習終了証明書が必要です。

### 【その他】

○免許証写真の撮影も行えます。（4枚セット 500円）

○新しい免許証の交付は、後日（約1カ月後）になります。

※郵送での交付（送料 700円）もできます。

【問い合わせ】 西都地区交通安全協会 43-0294

また、各交通安全運動期間中には、街頭指導を兼ねて交通安全キャンペーンを実施しています。

### ●交通事故相談

協会では、平日は毎日、交通事故相談を行っています。お気軽にご相談ください。

### ●広報活動

新聞やテレビ、看板などにより、交通安全の広報啓発を行っています。

また、この他に広報車による広報活動や、交通安全だよりや小冊子、チラシなどを発行し、交通安全の啓発活動に取り組んでいます。

### ●表彰活動

毎年、交通安全運転に功労のあった人や優良運転者の方などを表彰しています。

### ●運転免許更新事務

協会では、免許証更新を行っていただきます。「優良講習」や「一般講習」などの方は、一ツ葉などの運転免許センターまで行かなくても更新が可能ですので、ぜひご利用ください（詳細については上記右表を参照ください）。

## 交通安全協会より

入学前に交通安全教室を受けたことがない小学1年生の中には、信号機の見方や横断歩道の渡り方などを正しく理解できていない児童がいます。やはり小さいころから「交通安全」に親しむことが必要です。

交通安全教室は、自動車と子どもたちの事故防止はもちろん、将来、子どもたちが大きくなり、自転車や自動車を運転するようになった時の安全に対する意識向上にもつながります。

協会では、交通安全教室を始めとした活動を通し、今後も交通事故のない安全な暮らしを目指し活動してまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。



(財)宮崎県交通安全協会  
マスコット まもりん

# 西都夏まつり

本市の3大まつりの一つ、西都夏まつりが今年も盛大に開催されました。今年には市民総踊りが2年ぶりに実施され、9団体（約500名）が参加。最初はぎこちなかったものの、思い思いに夏の夜の盆踊りを楽しみました。互親組による勇壮な太鼓台も市内を練り歩き、多くの人が足を止めて見入っていました。ダンス、カラオケ、日本舞踊など多彩なステージイベントも行われ、西都のまちは大いににぎわっていました。



▼市民総踊りで心を一つに





▲祭りの華！太鼓台



射的や輪投げで楽しめました▲



エキゾチックなベリーダンス▲



▲夏の夜にぴったりなエイサー



▲互親組も気合いが入ります

## 三納地域づくり協議会



松岡 文雄 会長

人を大切にして『心の温かさを感じる三納』をつくりたいです。

◆設立：平成 19 年 11 月

◆スローガン／目標：

みんなで楽しく地域づくり  
輝け 三納は大きな家族

10 回目の夏、

### 『カヌー教室』

7月29日(日)、澄みきった三納川に8艇のカヌーが浮かび、今年の夏初めてのカヌー教室が開催されました。カヌー1艇に3人の子どもが交代をしながら操作練習をします。保育園児に小学生の児童が付き添って優しく面倒を見る姿に、三納の子どもの心温かい人柄を感じることができます。最初は、思うように操作出来なかった子どもたちも、川の流れを上手に利用して川面を滑るように動くことが出来るようになりました。帰省中の子どもたちと一緒に、三納の自然を満喫しました。



三納川であったカヌー教室

## 各地域づくり協議会の取り組みを紹介

近年、少子高齢化の進行や住民ニーズの多様化など地域社会を取り巻く環境は大きく変化しています。また地方分権の進展など行政を取り巻く環境も大きく変化しており、地方自治体においては、自らの判断と責任により、地域性を生かした独自なまちづくりの推進が求められるとともに、地域でも高齢者や子育て、防災・防犯、環境保全などの課題を、住民自らが認識し解決していく住民主体の地域づくりが必要となっています。

そのような中、本市では『市民と行政との協働のまちづくり』を目指し、市民と行政が連携・協力しながら、自主・自立した地域づくりに取り組んでいます。現在、その取り組みの拠点となる地域づくり協議会が、三納地区をはじめ穂北・都於郡・三財・東米良の5地区に設立され、自らの創意工夫で特色ある地域づくりが進められています。また妻地区でも、昨年12月、妻北と妻南地区にそれぞれ地域づくり協議会設立準備委員会が設立され、今年度の協議会設立に向け取り組みが進められています。市は今後も、これらの地域づくり協議会を支援し、協働のまちづくりを進めてまいります。

今回は、さらなる地域の活性化を目指す各地区協議会の取り組みを紹介します。

## 東米良地域づくり協議会



瀨砂 重忠 会長

生涯現役で、『後世に誇れるふる里』を残したいです。

◆設立：平成 21 年 10 月

◆スローガン／目標：

老いも若きも  
みんなで参加の絆づくり

みんなで参加の活動

### 「山盆祭り」

過疎高齢化のため途絶えていた『盆祭り』。今から約10年前、銀上小PTAが「地元の子どもたちや山村留学生のために祭りをしよう」と立ち上がり復活させました。平成23年は地域づくりの一環として、公民館活動で実施されましたが、今年は西都市市民提案型まちづくり事業補助金を活用し実施することになりました。この祭りは、帰省客や地区外からの見物客と地域住民が互いの親睦を図る良い機会となり、これからも地域活性化に繋げるため継続していこうと思います。



今年の盆祭りの様子



伊東満所(マンショ)の衣装によるパレードメンバー

## 伊東満所(マンショ) 没後 400年記念事業への取り組み

本年は、伊東満所(マンショ) 没後400年の年です。都於郡地域づくり協議会では、郷土の歴史と文化の継承を目標とした「教育文化部会」を中心に伊東満所(マンショ) 没後400年記念事業への参加の呼びかけと協力を地域の皆さんにお願いしています。7月に開催された「西都夏まつり」でも総勢50人によるパレードでアピールしました。10月の飢肥城下まつりにも参加する予定です。本年は、地域づくり協議会として記念事業を成功させるよう地域全員で頑張ります。

## 都於郡地域づくり協議会

みんなので  
助け合う都於郡  
にしましょう。



飯牟禮 純比古 会長

- ◆設立：平成21年11月
- ◆スローガン／目標：  
この都於郡に住んでよかったと誇れる地域づくり



ものづくり体験活動(凧づくり)

## 体験活動が育む 豊かな心！！

子ども育成部会が取り組んでいる三世代間交流活動が三年目を迎えます。子ども・親・高齢者の三世代交流の中から思いやりの心を学び、昔ながらの良さを汲み取ることで、基本的な社会のルールを知ることにもつながることが趣旨です。幼児は紙工作を親子で楽しみ、小学生はエイ凧や六角凧を上級生や地域の人と制作します。また中学生は竹とんぼ、門松の竹細工から今年はいしめ縄作りに挑戦します。600人で食べる『うなぎ添えカレー』の昼食風景は圧巻です。

## 穂北づくり協議会

みんなので力を  
素晴らしい穂北を  
つくりましょう。



満留 敏文 会長

- ◆設立：平成21年11月
- ◆スローガン／目標：  
みんなが笑顔 いきいき穂北



『月中寺跡』の看板

## 歴史的・文化的看板の 第1号立つ！！(月中寺跡)

《ふるさと継承事業実行委員会》の事業の一つに「三財の歴史的・文化的な名所に看板を立て、三財の住民はもとより、それ以外の人たちにも、三財の歴史的・文化的な名所を知ってもらおう」という事業があります。その第一弾として、月中公民館に『月中寺跡』の看板をたてる工事を6月3日(日)に実施しました。今後もこの事業を継続して、三財にある他の歴史的・文化的な施設や地所を、内外に発信していきたいと思えます。

## 三財地域づくり協議会

『ハッピーネス三財』  
を合言葉に  
頑張っています。



井上 文男 会長

- ◆設立：平成21年12月
- ◆スローガン／目標：  
三財総幸福のまちづくり



本  
年  
産  
早  
期  
米  
全  
国  
に  
向  
け  
出  
荷

## JA 西都 本年産早期米出発式

7月25日、JA西都第一集出荷場で早期米の出荷式が行われました。式にはJA西都など関係機関から約100人が出席。今年は植え付け時期の低温や梅雨の長雨などの影響が心配されましたが、この日持ち込まれた約30トンはすべて1等米。初出荷を終えた喜びと、試食で振る舞われた新米のおにぎりの美味しさで関係者には笑顔があふれていました。



## 古事記編さん1300年記念 お舟出ツアー

7月15日、西都原に「お舟出ツアー」のツアー客が訪れました。フェリーで大阪南港を出港し、日向の細島港に入港したツアー客はバスで本市や高千穂町など神話ゆかりの地を訪問。このうち、西都原には約420人が訪れ、このはな館前で市や観光協会などが出迎えました。古墳太鼓の披露などが行われた歓迎式後、ツアー客は西都原の古墳群を見学しました。

関  
西  
方  
面  
か  
ら  
の  
観  
光  
客  
西  
都  
原  
を  
訪  
問



本  
格  
的  
自  
転  
車  
レ  
ー  
ス  
知  
事  
へ  
P  
R

## 「西都原エンデューロ4時間耐久」PR

8月2日、市長らが河野知事を表敬訪問しました。現在『自転車によるまちづくり』を推進している本市で来年1月に開催される本格的な自転車レース、「西都原エンデューロ4時間耐久」のPRとレース当日、知事のパレード走行への参加依頼などが主な目的。レースは西都原古墳群の公道を利用して行われるもので、国内の有名選手も参加する予定です。



## 西都市子ども市議会

7月30日、本市の中学生による子ども市議会が開催されました。次世代を担う若者に議会を体験してもらうために開かれたもので、本市では20年ぶりの開催となりました。議会には12人の中学生が議員として出席。本市の雇用創出に対する取り組みや、通学路の安全対策などについて、若い世代ならではの鋭い質問を投げかけていました。

若  
い  
視  
点  
で  
西  
都  
市  
を  
考  
え  
る

# ま ち の 話 題



## さいと夏コン

7月15日、市街地で西都青年会議所主催の「さいと夏コン」が行われました。これは、市街地振興や独身男女の出会いの場創出を目的に行われたもので、当日は県外からの参加者も含め、男女計140人が参加。浴衣や甚兵衛などを着用し、目印となるリストバンドを付けた参加者は飲食店5店舗を自由に移動し、それぞれ交流を深めました。

## 認知症サポーター養成講座

7月19日、三納小で「認知症サポーター養成講座」が行われました。これは認知症への理解を深め、そのサポーターを育成しようといわれたもので、当日は6年生の児童や先生など27人が受講。講座では説明DVDの上映やキャラバンメイトによる寸劇が行われ、児童たちは真剣に受講していました。また、講座後は「認知症サポーター」の証であるオレンジリングが児童たちに渡されました。



## このはな館納涼祭

8月4日、西都原ガイダンスセンターこのはな館で『納涼祭』がありました。天候の関係で館内で行われたこの日は、約500人の来場者がありました。祭りでは、『ラムネ早飲み大会』や450グラムのさいとバーガーを早く、きれいに食べる『さいとバーガーファイトグランプリ』などの催しがありました。また保育園児らによる太鼓演奏や『ヒップホップダンス』が会場を盛り上げていました。

## 地域特産品の創出ワークショップ

8月9日、本市の特産品を創出するための講演会とワークショップが行われました。講演会には24人が参加。フードリーの経営企画部長宮田理恵さんを講師に迎え、大企業にない魅力のある商品開発や、効果的なPRの方法について真剣に学んでいました。講演会のあとは、参加者が持ち寄った商品の試作品を全員で試食。和気あいあいとした雰囲気の中で感想や改善点を話し合っていました。

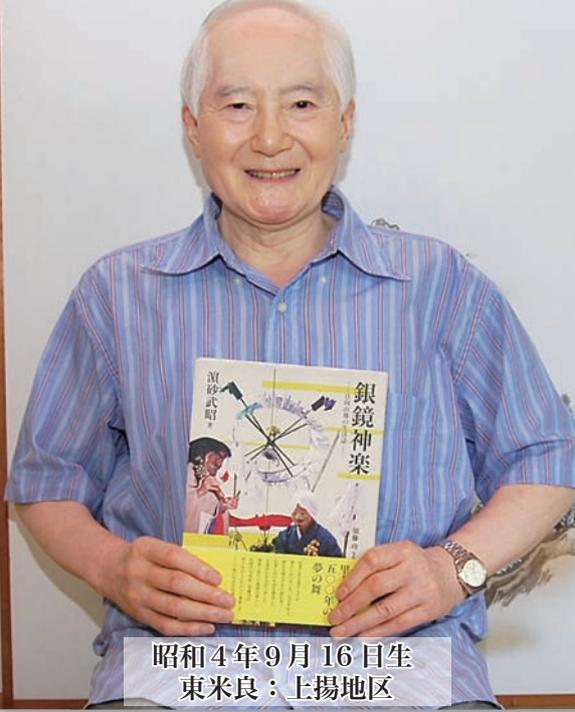


## さいとマルシェ in あいそめパティオ

8月11日、あいそめ広場で第2回さいとマルシェ in あいそめパティオが開催されました。県内の農産物や加工品を販売するイベントで、今回は9店舗が出店。立ち寄った人は、果物や加工品に興味深そうに吟味していました。また目玉の手作りピザも、完売するほどの人気でした。同日にサマーフェスも開催され、浴衣のファッションショーなどであいそめ広場は一日中にぎわいました。

# はますな 濱砂 たけあき 武昭 さん

銀鏡の歴史・習俗などを後世に残そうと  
みんなで作った本。だから値打ちがあるのです。



昭和4年9月16日生  
東米良：上揚地区

古来、奥日向と称されてきた九州山地の銀鏡地区。このたび、この地区に受け継がれてきた『銀鏡神楽』をはじめとする伝統文化や銀鏡地区周辺の生活習慣などをつづつた本、『銀鏡神楽―日向山地の生活誌―』が完成しました。「ようやく完成してとにか、ホッとしました」本作りを進めてきた『日向國 銀鏡神楽と歴史』編集委員会。その会長を務める濱砂武昭さんは、本の発刊にこぎつけた感想をそう話します。

「銀鏡地区の長老たちが元気なうちに、銀鏡の歴史を書き残しておかないとほどなく忘れ去られてしまう」という多くの声があきつかけとなつて作られた本。平成22年10月に編集委員会を立ち上げ、本格的な作成に取り掛かりました。「本の作成は、龍房山を中心とした銀鏡やその周辺地域の歴史・生活・習俗・信仰形態・神楽を後世に残すことが大きな目的です」と話す武昭さん。「徹夜しての原稿書きなど、いろいろ苦労はありましたが、本の作成に携わったことで銀鏡の歴史などを再確認することができました。大変勉強になりました」とこの2年間を振り返ります。

銀鏡神社の権禰宜ごんねぎとしての顔も持ち、今月83歳を迎えるとは思えないほど元気に満ちあふれている武昭さん。最後に「この本の完成は、編集員会メンバーをはじめとする地域の方々、そして原稿整理や写真撮影、編集作業に多大なご尽力を頂いた神奈川県在住の民俗学写真家・須藤功先生など多くの方々の協力があつたのもです」と本作成に関わった全ての方に対する感謝のことばを述べていました。

## われら 地域リポーター



今月のリポーター  
黒貫：宇田津真理子さん

伊東マンショと同じ天正遣欧少年使節団の一人、中浦ジュリアンの生地、長崎県西海市へ行ってきました。西海市とは昨年相互交流都市提携協定を締結しましたが、今回は、西海市横瀬浦開港450周年記念式典イベントに都於郡小6年生が招待を受けたのです。

5月より宮崎大学の竹井教授ご指導のもと全てラテン語の古楽の合唱を練習してきました。西海市の西海北小5、6年生も一緒にステージに立ち、聖歌合唱の披露です。

本番前日は午後から本会場でリハーサル。初対面の西海北小の子供達とはお互い、少し固い表情での初合同練習でした。子供達は青年の家で蒸し暑い夜を過ごし、私達母親団は、港近くの旅館で新鮮な海の幸を頂き、数分たりとも止まらないおしゃべりと笑いの中、翌朝を迎えました。

当日は、天気も良く気温も高い。早朝より西海北小体育館で合同練習でした。私達が冷えた西都産マンゴーを子供達に食べさせると皆、嬉々としてほおぼっていました。

式典本番は、お揃いの服に身を包み、総勢83名での古楽合唱です。少し緊張気味の子供たちでしたが、歌い終わり、退場する時はほっとしたような達成感を感じさせる笑みで、会場の拍手をあびていました。

すっかり両校の子供達はうちとけ合い、今年11月の伊東マンショ没後400年記念事業で西都市での再会を約束し、西海市をあとにしました。



# みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報をお待ちしています。  
市総務課広報係まで Tel 0983 - 43 - 1111 内線 3005・koho@saito-city.jp



## ぼくの わたしの 声

題名  
『今、がんばっている  
こと』

三納小学校6年  
くろき ゆうと  
黒木 悠杜くん

ぼくは、今、三つのことをがんばっています。  
一つめは陸上です。ぼくは、もっと足が速くなるように、陸上教室のない日に父や姉と一緒に競技場で走っています。走ることはとても楽しいです。

二つめは水泳です。水泳は、僕が一番得意で、一番好きなスポーツです。先日行われた西都市水泳大会では、クロール25mの部で1位になり大会新記録でした。これも、水泳大会に向けていっしょうけんめい練習したからだと思います。中学、高校でも水泳を続けて、いつか、オリンピックに出て金メダルを取りたいです。

三つめは、2学期に予定されている運動会です。今年、ぼくは団長を務めます。ぼくは、みんなが全力を出し合い、全力でぶつかり合う運動会が理想です。運動会を盛り上げて、勝敗に関係なく、みんなが団結して汗を流す姿を見たいです。



## 小さな 美 術館

すぎお しょうたくん  
愛育幼稚園・6歳  
作品  
「手縫いぞうきん」



## わが家の 愛 ドル

やまもと まお  
山本 麻央ちゃん  
(平成22年7月6日生)

すくすく元気に育ってくれて  
ありがとう。わが家の宝物です。  
(右松：耕土さん・かおりさんの長女)

## 輝 ラリ！ 西都っ子



妻高校3年  
くすもと はやみ  
楠本 剣美さん

西 都古墳まつりや都於郡城址まつりで郷愁あふれる演奏を披露している西都オカリナキッズ。そのメンバーとして活動している楠本さんは、最年長として後輩の指導にもあたっています。現在は9月8日のオカリナ太鼓コンサートを控え、練習の真っ最中です。

楠本さんがオカリナをはじめたのは小学校4年生のとき。「回覧板でメンバー募集の記事を見て、楽しそうだったから」と、加入したきっかけを話してくれました。9年間も続けられているのは、「練習やコンサートのときに、みんなで集まってわいわいするのが楽しいから」。演奏技術の向上だけでなく、友人や地域とのつながりも大切にしています。

高校では演劇部に所属。「演劇部の友達の演技を文化祭で見ると興味を持った」のがきっかけだそうです。こちらも文化祭や10月の大会を控えて練習に励んでいます。

「オカリナは楽しいので、ぜひみんなに体験してほしい」と話す楠本さん。これからはいろいろなことに取り組みながら、人とのつながりの輪を広げていきます。

今月のイベント  
&  
お知らせ

2012 September



EVENT & NEWS

●●イベント●●

まちなかギャラリー  
「夢たまご」9月の催し

■時間 10時～18時

(月曜休館)

■絵手紙展「彩美会」

■期間 9月2日(日曜)～  
9月4日(火曜)

■税田啓一郎絵画個展

■期間 9月4日(火曜)～  
9日(日曜)

五人展(書・銅板レリーフ・  
陶芸・仏画・能面)

■期間 9月11日(火曜)～  
16日(日曜)

ミニチュア水車小屋

& パッチワークキルト展

■期間 9月18日(火曜)～  
23日(日曜)

2012第28回現代書研究

「書槐社」陶展

■期間 9月25日(火曜)～  
10月7日(日曜)

ぞる目ライブ

「本町ちんどん隊」初ライブ

■日時 9月9日(日曜)  
18時開場、18時30分開演

■入場料 500円

※内容など変更になる場合も  
あります。

■問い合わせ 〓まちなかギャ  
ラリー「夢たまご」

Tel 0983・42・0027

下水流白太鼓踊

下水流地区に伝わる白太鼓  
踊りで国選択無形民俗文化  
財。五穀豊穰や火難、水難除  
けを祈願して奉納されます。

■日時 9月16日(日曜)  
7時30分～

■場所 〓南方神社、下水流公  
民館ほか

■問い合わせ 〓観光協会  
Tel 0983・41・1557

平郡十五夜踊

平郡地区に伝わる十五夜踊  
で、市指定無形民俗文化財。  
江戸時代、霧島神宮に参拝し  
た村人が踊りの素晴らしさに  
ひかれ、踊り手を招いて、こ  
の地区に広めたのが始まりと  
言われています。

■日時 9月30日(日曜)  
19時～

■会場 〓三納平郡公民館、J  
A宮の下集荷場

■問い合わせ 〓観光協会  
Tel 0983・41・1557

市戦没者追悼式

戦争の悲惨さや平和の尊さ  
を後世に伝え、恒久平和を祈  
念する意味を込めて戦没者追  
悼式を開催します。

■日時 10月6日(土曜)  
9時開場、10時開式

■会場 〓市民会館

■問い合わせ 〓福祉事務所  
Tel 0983・43・0376

●●まつり●●

岩崎観音夏まつり

■日時 9月15日(土曜)

10時～20時

■会場 〓三財岩崎

■内容 〓親子木工教室、流し  
そうめんの振る舞いなど

■問い合わせ 〓観光協会  
Tel 0983・41・1557

●●募集●●

西都原考古博物館

ボランティア募集

西都原考古博物館では、館  
内の案内などを行うボラン  
ティアを募集します。

■活動内容 〓博物館内の案  
内、展示室での解説、古墳  
群の案内・解説など

■募集対象 〓県内在住で西都  
原に通え、考古学が好きな  
方。性別・学歴は不問。

■申し込み方法 〓来館または  
電話・メールにて問い合わせ  
後、申し込みください。

■その他 詳細についてはお問い合わせください。  
 ※休館日 毎週月曜  
 (月曜が祝日の場合は翌日)

■申し込み・問い合わせ 県立西都原考古博物館  
 運営支援事務局 特定非常  
 利活動法人 iさいと  
 TEL 0983-43-5116  
 メール: office@isaito.net

## 青年海外協力隊・シニア海外ボランティア募集

### ボランティア募集

独立行政法人国際協力機構 (JICA) では、平成24年度の秋募集として、「青年海外協力隊」および「シニア海外ボランティア」などを募集します。

■募集期間 10月1日(月曜)～11月5日(月曜)

■応募資格 青年海外協力隊は満20歳～満39歳、シニア海外ボランティアは満40歳～満69歳の日本国籍を持つ方

■募集分野 農林水産、土木建築、加工、教育文化など

■派遣国 アジア、アフリカ、

中南米など計約80カ国  
 ■派遣期間 1年間または2年間

### 体験談&説明会

今回の募集期間に合わせ、「体験談&説明会」が開催されます。

■日時 10月7日(日曜) 14時～

■会場 宮崎市民プラザ4階  
 ■その他 入場無料。事前予約不要。

■問い合わせ JICAデスク宮崎  
 TEL 0985-32-8457  
<http://www.jica.go.jp/>

### Facebook講座 参加者募集

「第2回ポップなフタによるFacebook講座」と題し、Facebook講座を開催します。まだFacebookを始め、参加していない方も含め、参加者を募集します。

■日時 9月23日(日曜) 17時～

■内容 入門講座や利用者による講話など  
 ■参加費 無料

■会場 ホテルプリムローズ 西都

■申し込み期間 9月14日(金曜)まで

※平日の10時～18時の間  
 ■申し込み・問い合わせ チャレンジショップドリー ムスカイ  
 TEL 0983-35-3310

## お知らせ

### 「西都市口蹄疫復興プレミアム商品券」の使用期限について

7月2日より発行しました「西都市口蹄疫復興プレミアム商品券」の使用期限は、9月30日(日曜)までとなっております。使用期限を過ぎますと使用できませんので、ご注意ください。

■問い合わせ 西都商工会議所  
 TEL 0983-43-2111

### 「緑の募金」にご協力 お願いします

西都市みどり推進会議で

は、緑化事業やみどりの少年団・森林づくりボランティア活動支援など、森林・緑を守り育て、緑豊かな郷土づくりを推進するために、毎年「緑の募金」のご協力をお願いします。

本年度は区長や地区の役員を通じて、9月1日から10月31日の間に実施いたします。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

また、事業実施前の申請により、公共施設などの緑化のための苗木の交付を随時受け付けています。公民館など地域緑化にお役立てください。

■問い合わせ 農林振興課  
 TEL 0983-43-0382

### ごみの屋外焼却はやめましょう

ごみの屋外焼却は、平成13年4月1日より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改正により、禁止となっております。しかし、まだ屋外焼却行為が多く、市民の皆さまからの苦情が後を絶ちません。また、日中は人目を避け夜

間に焼却を行う悪質なケースもあるようです。このような場合は、最寄りの警察署や派出所へご連絡ください。

なお、この法律では、ごみを屋外で焼却することは違法行為であり、「5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金」という罰則が規定されています。

■問い合わせ 生活環境課  
 TEL 0983・43・3485

**ご存知ですか  
 「宮崎県屋外広告物条例」**

宮崎県は、郷土の美しい自然や街並みを守るため、「宮崎県屋外広告物条例」を定めています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●「屋外広告物」とは、貼り紙や店舗の看板、道路沿いの広告板など、建物の外に表示・設置されている広告物のことをいいます。

●店舗の看板など屋外広告物を出すときは、原則として許可が必要です。

●美しい風景を守るために、屋外広告物の表示や設置が

できない場所（地域）があります。

※詳しいことは、お問い合わせください。

■問い合わせ 西都土木事務所  
 TEL 0983・43・2221

**全国一斉  
 「法務局休日相談所」**

仕事の都合などにより法務局の常設相談所を利用できない方のため、休日に相談所を開設します。

■日時 9月23日（日曜）  
 10時～16時

※最終受付は15時30分まで

■開設場所 宮崎会場

「宮交シティ紫陽花ホール」  
 ※その他、都城・延岡・日南にも会場が設置されます。

■相談内容 登記、戸籍・国籍、供託、公正証書など

■相談員 宮崎地方法務局員、司法書士、公証人など

■その他 予約不要。相談料無料。秘密は厳守します。

■問い合わせ

宮崎地方法務局総務課  
 TEL 0985・22・5125

くらし

**国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の新規交付**

■日時 10月1日（月曜）  
 9時～

■会場 コミュニティセンター 1階

■該当者 昭和17年9月2日～10月1日生まれの国民健康保険の方、昭和12年10月1日～10月31日生まれの方

※該当者には文書を郵送

■問い合わせ 健康管理課  
 TEL 0983・43・0378

**母子手帳交付**

■日時 毎週火曜日  
 13時～13時30分

■会場 保健センター

■問い合わせ 健康管理課  
 TEL 0983・43・1146

**県内一斉消毒の日**

毎月20日は県内一斉消毒の日です。消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。飼養衛生管理基準を守って日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

**広告**

**薬剤師のいる薬局**でしか販売できない薬を多数取り扱っています。全国の**病院の処方せん**を受付中。（200余医療機関の実績あり）  
**特製自家製剤**（かぜ薬・せき止めなど）はキキメで評判です。  
 コーゼー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。【敏感肌用】



**創業  
 90年**

**(株)長嶺薬局**

薬剤師 大平信道 薬剤師 大平千世

【宮交バスセンター前】  
 平日 朝 9:00～夜8:00  
 祭日 朝10:00～夜7:00

**支店**  
 ☆わかば薬局（大塚病院隣）  
 ☆みふね調剤薬局（妻中正門前）  
 ☆昭和町薬局（宮崎市内）

宮崎県西都市有吉町1-3 **TEL.(0983)43-0107**

**休日：日曜日**

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

## 【飼養衛生管理基準】

○定期的な畜舎・器具の消毒・清掃の実施

○畜舎に出入りする際の手指などの消毒

○外部からの人・車両の進入の制限

○外部からの導入家畜の隔離  
伝染病から家畜の生命を守るの  
はあなた自身です。

■問い合わせ 農林振興課  
TEL 0983・43・0382

## 無料健康相談

■日時 9月11日(火曜)  
9時30分～11時30分

■会場 保健センター

■その他 個別相談は要予約  
■問い合わせ 健康管理課  
TEL 0983・43・1146

## 行政相談

■日時 9月13日(木曜)  
10時～12時

■会場 市役所南庁舎2階

■問い合わせ 生活環境課  
TEL 0983・43・3485

## 無料法律相談(要予約)

■日時 9月18日(火曜)  
13時30分～16時

■会場 総合福祉センター

※予約申し込みが必要です。

■予約・問い合わせ 社会福祉協議会

TEL 0983・43・4613

## 無料人権相談

■日時 9月18日(火曜)  
10時～15時

■会場 市役所南庁舎1階  
■問い合わせ 市民協働推進課

TEL 0983・43・1204

## 高鍋年金事務所年金移動相談

■日時 9月20日(木曜)  
10時～12時、13時～15時  
(受付開始は8時30分)

■場所 市役所市民課年金係  
■受付内容 厚生年金の請求  
手続き、厚生年金・国民年

金の記録確認、ねんきん定期便やその他年金に関する質問など

※相談日の1カ月前から予約  
受付可能(当日受付もでき  
ますが予約の方が優先)。

■予約先 高鍋年金事務所  
TEL 0983・23・5111

■問い合わせ 市民課年金係  
TEL 0983・43・1221

## 司法書士の無料消費生活相談

■日時 10月2日(火曜)  
13時～16時(1人30分)

■会場 市役所南庁舎

※予約申し込みが必要です。  
■予約・問い合わせ 生活環境課

TEL 0983・43・3485

## 休日納税相談

■日時 9月23日(日曜)  
9時～16時

■会場 市役所税務課  
■問い合わせ 税務課

TEL 0983・43・1061

## 交通事故相談

■日時 平日の9時～16時

■会場 西都地区交通安全協会  
※事前申し込みが必要です。

■問い合わせ 西都地区交通安全協会  
TEL 0983・43・0294  
生活環境課

TEL 0983・43・3485

## 今月の納期

10月1日は、保険税第3期、  
介護保険料第3期・後期高齢  
者医療保険料第3期の納期  
限です。

口座振替も利用できます。  
納期内納入をお願いします。

■問い合わせ 税務課  
TEL 0983・43・1061

## 広告

Saito Kodutsumibin  
**さいと心包便**

営業時間 平日8:30～17:30 〒881-0003 西都市大字右松 2145-1  
TEL/0983-43-5103 FAX/0983-43-5196

宮崎県西都市地場産品通販サイト  
西都市自慢の地場産品を販売中!  
<http://saito-kodutsumibin.com/>

さいと ころ つつ  
西都の心を包んで、  
お届けいたします。



※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

## COOKING



○ヘルスマイト  
オススメレシピ

### ナスの簡単ピザ

#### recipe

- 材料(4人分)／  
ナス1本、餃子の皮8枚、ハム2枚、ウインナー2本、とろけるチーズ2枚、ケチャップ大さじ1、スライス玉ねぎ60g
- 作り方／
- ①ナスは薄くスライスする。
- ②ウインナーもスライスし、ハムは適当な大きさに切る。
- ③餃子の皮にケチャップを塗り、ナス、ハム、玉ねぎスライス、チーズをのせ、オーブントースターでこんがり焼く。

## うめもん 豆知識



### ナス

- 長形や卵形、丸形など多様な形状があり、地方特有の品種も多く、近場では佐土原ナスが有名。
- ガン予防の効果があると言われるポリフェノールを含む。
- ミネラル成分や食物繊維をバランス良く含んでいるので、生体調節機能が優れていると言われる。

### 人の動き (平成24年8月1日現在)

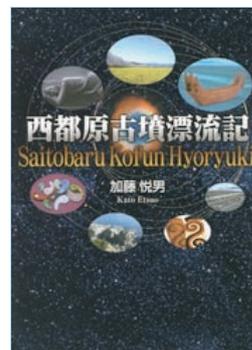
■人口	32,027 (-29)	■男	15,077 (-27)
■世帯数	12,230 (-18)	■女	16,950 (-2)
■転入	56	■転出	74
■出生	21	■死亡	32
■高齢化率(65歳以上)	29.74%		

## BOOKS

### ●オススメの本

#### ●『西都原古墳漂流記』

加藤 悦男 著 鉾脈社



地元西都原をもとにしたSFファンタジー。  
1人の少年が古代宮崎へタイムスリップ。どんなことがまっているのか…  
これまでの西都原のイメージが変わるかも。どうぞ読んでみてください。

#### ●『頭のいい子に育つ育脳レシピ』 健全な脳を作るための“育脳”クッキング 小山浩子 著 日東書院本社



毎日の食事で脳が育っていることをご存じでしょうか。  
栄養価が高く、手軽に作れるレシピとなっています。  
子どもの成長の中で大切な食事。加工食品が多くなっている今、愛情料理を作ってみませんか。

## (株)宮崎農産の PRESENT 「漬物セット」

(株)宮崎農産の「漬物セット」(1000円相当)を3人の方にプレゼント。  
「干し大根のみそ沢庵」など4種類の漬物がセットになっています。ぜひご賞味ください。



### プレゼント応募方法

このコーナーは、西都市観光協会の提供により行われています。はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記まで応募ください。締切は9月30日(当日消印有効)です。当選者には後日連絡します。宛先=〒881-8501 西都市総務課「地場産品もらっちゃおう9月号」係。または、Eメール koho@saito-city.jp まで。

7月号プレゼント「ブルーベリージャム」の当選者です。おめでとうございます。

市川 慶彦さま (三納)  
新城 哲子さま (鹿野田)  
川越 和美さま (国富町)



## 西都夏まつりの魅力



7月21日、市民総踊りでの市長あいさつ

7月20日から22日にかけて盛大に開催された西都夏まつりについて書かせていただきます。

7月は九州中北部を記録的な豪雨が襲い、大変な災害をもたらしました。本市では、大きな災害はなかったものの、雨続きの毎日でありましたが、祭りの時間帯になると天の助けとも言うべきか、不思議と雨もやみ、まつりは例年にならない賑わいとなりました。

会場では恒例の互親組による太鼓台や各ステージイベントで大いに盛り上がり、数年ぶりに復活した市民総踊りでは参加者に感動と感激、心の潤い、そして元気を与えてくれました。

まつりには、若い男女が行き交い、活気に満ち溢れ、どこにこんなにもたくさんの方がいたのだろうかと思議に思ふほどです。少子高齢化が叫ばれている時代に、多くの若者で溢れる市街地の光景を見て市長として嬉しく思うとともに、いつもこのような光

景を見ることができればと願うばかりでした。

また、夏まつりを盛り上げようと支えていただいた実行委員会、スタッフの皆さまが、毎日まつり終了後に後片付けやゴミ拾いを積極的に行っていただいたお陰で、街中を常にきれいな状態で保つことができました。ご尽力を賜りました全ての皆さまに心から感謝を申し上げます。

来年の夏まつりがさらに盛り上がるようご協力をお願いします。

## 橋田和実



市民総踊りに市役所チームとして参加

## 編集後記

6月に誕生した、観光協会シンボルキャラクター・ニギくんとコノハナちゃん。さつそく市内のさまざまなイベントに登場しています。

2人はなんと1300歳！西都原の御陵墓参考地で、1300年眠っていたそうです。ニギくんがコノハナちゃんに一目惚れし、大恋愛の末結婚。今では3つ子の子持ちという、何ともロマンティックな2人です。

これからもさいとアピール隊の一員として、出会う方に元気をお届けします。(あ)





滝一郎の  
ちよっと

第5回

カタバミ

みちくさ



**私**は、37年間の教員生活を新田小学校で終えた。そこで私が受け持った生徒の中に「押し葉」作りの名手で、夏休みの作品展などで特別賞を度々受賞してきた2人の女の子がいた。押し葉とは「標本やしおりとするため、草木の葉、花、実などを紙などの間に挟みこんで押えつけ乾かしたもので、おしばな」ともいう。

夏休みの最初の日、学校裏にある大師山に行った。暑い太陽に照らされて懸命に採集

していた2人が「先生、何か虫みたいなものが一杯つまました」と悲鳴を上げた。行ってみると、ピチピチと軽い音がして、蚤のような小さなものが盛んに飛んでいる。それが裸足に当たって痛い。この得体の知れない小動物の正体は一体何者か。ひよっとしたら吸血動物のダニではないか。そう思つて恐る恐る指先で摘んでみたが全然動かない。ルーペで見ると、丸くて足もなく、胡麻粒みたいに見える。これはダニのように見えるが、カタバミの種子であった。

このカタバミを見ていくうちに、全国の校庭に生えている自生植物を調べてみようと思つた。その手始めに九州管内にある有名校のうちから百校を選び、押し葉を作り、校庭の植物目録を作ることにした。先述したように「押し葉作り」は大変な仕事であったが、これで三百種をこえる植物が庭や道端に生えていることが分かった。この中から「ど

こにでもある道草十種」を選んだ。①カタバミ ②ヨモギ ③メヒシバ ④ススキ ⑤オニタビラコ ⑥オオバコ ⑦スズメノカタビラ ⑧チドメグサ ⑨イヌタデ ⑩スギナ

広報さいとに連載している「ちよっとみちくさ」は、この資料によるものである。さらに範囲を広げて日本全国はもとより、ネパール(カトマンズ)、中国(重慶)、ハワイ、アメリカ(シカゴ)など世界の主な地域も調べた。そしてここに挙げた道草十種は、世界中に分布している広汎種(至る所に生えている植物)であることを確認した。

(文・写真/滝一郎)



30年前シカゴ日本人学校で採集したカタバミの押し葉